## 気になる実験結果は?

R6.10.22



遊びから疑問に変化し、実験をしてみることになった色々な素材の入った容器 を 普段は、外側からしか見ていなかった容器をこの日は開けてみることに。

子ども達の予想していた素 材は溶けていたのでしょう か?

開けてみると「なんかくさ ~い!」と口をそろえる子 ども達。素材は 1 つも溶け ておらず、匂いが**臭く**なっ ていました。

どうして臭いんだろう?と 新たな疑問が生まれます。 大きい容器に中身を出して 調べてみると・・・

「この紙が臭い!」「水が臭いよ!」とそれぞれの意見が飛び交っていました。



遊びから始まった実験。子どもが興味を持ったことを実践させ、より興味や関心を広げていきました。 大人はついつい「答え」を教えたくなりますが、子どもが考えて試して試行錯誤を繰り返して子どもな りの考えを導くまでの「過程」を大切にしてほしいと思っています。だからこそ大人は「いいよ」「やっ てみてごらん」と声をかけ、子ども達にゆだね一緒に楽しんでいっています。

子ども達の中での「答え」を知ることができ、とっても満足した表情でした。子どもの発想は面白いで すね!